

平成21年12月期 第2四半期決算短信

平成21年8月13日

上場取引所 大

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)
 コード番号 3765 URL <http://www.gungho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 森下 一喜
 (氏名) 坂井 一也

TEL 03-5511-1400

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第2四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第2四半期	5,089	—	1,031	—	1,274	—	157	—
20年12月期第2四半期	5,644	41.2	914	462.8	815	360.8	△330	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
21年12月期第2四半期	1,377.90	1,372.55
20年12月期第2四半期	△3,241.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
21年12月期第2四半期	15,270	7,349	29.2	38,926.65
20年12月期	15,051	6,301	25.3	33,290.63

(参考) 自己資本 21年12月期第2四半期 4,458百万円 20年12月期 3,805百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
20年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の強い事業を展開しており、環境の変化が激しいこと、また連結子会社で米国NASDAQ市場に上場しているGRAVITY Co.,Ltd.が業績予想を開示しない方針としているため、当社グループが業績予想を発表することにより、各々のステークホルダーに対して公平な情報提供が困難であることから、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に務め、通期の業績見通しについては、開示しない方針です。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第2四半期	114,526株	20年12月期	114,316株
---------------------	--------------	----------	---------	----------

② 期末自己株式数	21年12月期第2四半期	—株	20年12月期	—株
-----------	--------------	----	---------	----

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第2四半期	114,481株	20年12月期第2四半期	102,071株
----------------------	--------------	----------	--------------	----------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、景気が再び下押しされるリスクと世界経済の大調整の影響を受ける恐れがありつつ、最悪期を脱したとの見方もある状況にあります。また、国内ゲーム市場の低迷感もある中、アジア市場におけるオンラインゲームの成長期待と家庭用ゲーム機のオンラインゲーム化によるコンバージェンスが進み、新たなマルチプラットフォーム市場の成長が、世界のゲーム市場において見込まれている状況にあります。

このような状況を踏まえ、当社グループは国内最大級のオンラインゲームの会員基盤や運営ノウハウと国内外から高い評価を受ける技術力をベースに収益基盤の再構築を行うとともに、選択と集中による事業の最適化を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間は売上高5,089,381千円、営業利益1,031,116千円、経常利益1,274,390千円となりました。また減損損失781,352千円を計上したこと等により、四半期純利益は157,743千円となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績（セグメント間の内部取引消去前）は以下のとおりであります。

<オンライン事業>

当事業におきましては、既存タイトルが堅調に推移するとともに一部タイトルの課金形態変更に伴う収益増や新たなディストリビューションタイトルのサービスを開始しました。また、タイトルごとの収益性を精査し、経営資源の選択と集中に努めるとともに経費の抑制を図っております。さらには前連結会計年度に実施したM&Aの効果も発現しはじめており、今後、新しい収益の柱を創出すべく新規タイトルの準備や海外収益拡大の強化を進めております。

この結果、売上高は4,777,277千円、営業利益は1,561,616千円となりました。

<コンシューマ事業>

当事業におきましては、グループが保有するキラータイトルの有効活用のほか、リスクを抑えた体制による新タイトル開発、固定費の削減と営業・広報の強化を図っております。そのため、当第2四半期連結累計期間は4タイトルのみの発売となりました。現在、着実に収益を獲得すべく、新規発売主力タイトルなどの企画・制作を行っております。

この結果、売上高は158,962千円、営業損失は260,699千円となりました。

<ゲーム開発事業>

当事業におきましては、主に受託開発を行っており、その事業の特性上、開発成果物が検収に至るまで長期間を要するほか、成果物の規模も多様であります。そのため、当第2四半期連結累計期間は中型成果物や前連結会計年度から引き続き発生している開発ロイヤリティ収入が中心となっております。現在、海外から受託した大型案件などの開発を行っており、受託開発の収入だけではなく発売された本数に応じた開発ロイヤリティ収入の拡大を図っております。

この結果、売上高は221,604千円、営業利益は7,939千円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ219,038千円増加し、15,270,276千円となりました。これは主に収益拡大及び経費抑制に伴い現金及び預金が1,118,273千円、自社開発中のタイトル等に係るソフトウェア仮勘定が373,285千円増加したこと及び減損損失の計上等によりソフトウェアが845,017千円減少したことによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ828,676千円減少し、7,920,920千円となりました。これは主に有利子負債が263,942千円減少したことと、連結子会社の株式取得により発生した負ののれんの償却に伴い323,238千円減少したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,047,714千円増加し、7,349,356千円となりました。これは主に為替換算調整勘定が315,473千円、少数株主持分が380,583千円増加したことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の強い事業を展開しており、環境の変化が激しいこと、また、連結子会社で米国NASDAQ市場に上場しているGRAVITY Co., Ltd. が業績予想を開示しない方針としているため、当社グループが業績予想を発表することにより、各々のステークホルダーに対して公平な情報提供が困難であることなどから、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に務め、通期の業績見通しについては、開示しない方針です。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっていましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)により算定しています。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会 第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっています。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,998,012	5,879,739
売掛金	1,188,735	1,573,009
商品	33,497	40,683
仕掛品	703,968	566,935
その他	528,805	630,494
貸倒引当金	△11,147	△14,639
流動資産合計	9,441,872	8,676,222
固定資産		
有形固定資産	340,944	417,963
無形固定資産		
ソフトウェア	855,771	1,700,789
ソフトウェア仮勘定	2,520,877	2,147,591
その他	32,487	30,002
無形固定資産合計	3,409,137	3,878,383
投資その他の資産		
投資有価証券	1,223,232	1,146,794
長期前払費用	394,375	450,265
その他	511,216	529,291
貸倒引当金	△50,502	△47,683
投資その他の資産合計	2,078,322	2,078,667
固定資産合計	5,828,404	6,375,014
資産合計	15,270,276	15,051,237

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	245,619	306,210
短期借入金	150,000	
1年内返済予定の長期借入金	379,152	618,044
1年内償還予定の社債	50,100	50,100
未払法人税等	558,093	569,996
賞与引当金	29,200	29,326
その他	1,400,047	1,589,968
流動負債合計	2,812,212	3,163,645
固定負債		
社債	49,800	74,850
長期借入金	552,000	702,000
退職給付引当金	114,133	86,910
長期前受金	2,476,190	2,476,190
長期前受収益	381,899	344,717
負ののれん	1,292,953	1,616,191
その他	241,730	285,091
固定負債合計	5,108,707	5,585,951
負債合計	7,920,920	8,749,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,319,764	5,313,884
資本剰余金	5,312,452	5,306,572
利益剰余金	△5,203,617	△5,361,361
株主資本合計	5,428,599	5,259,095
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	180,051	4,936
繰延ヘッジ損益	△7,629	
為替換算調整勘定	△1,142,906	△1,458,380
評価・換算差額等合計	△970,485	△1,453,443
新株予約権	150,679	136,009
少数株主持分	2,740,563	2,359,979
純資産合計	7,349,356	6,301,641
負債純資産合計	15,270,276	15,051,237

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)
売上高	5,089,381
売上原価	1,646,360
売上総利益	3,443,020
販売費及び一般管理費	2,411,904
営業利益	1,031,116
営業外収益	
受取利息	91,765
為替差益	24,227
負ののれん償却額	337,119
その他	65,867
営業外収益合計	518,980
営業外費用	
支払利息	25,283
持分法による投資損失	165,205
その他	85,217
営業外費用合計	275,705
経常利益	1,274,390
特別利益	
投資有価証券売却益	36,566
特別利益合計	36,566
特別損失	
減損損失	781,352
特別損失合計	781,352
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	529,604
匿名組合損益分配額	152
税金等調整前四半期純利益	529,451
法人税、住民税及び事業税	181,736
法人税等合計	181,736
少数株主利益	189,971
四半期純利益	157,743

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	2,509,530
売上原価	842,357
売上総利益	1,667,173
販売費及び一般管理費	1,185,399
営業利益	481,773
営業外収益	
受取利息	40,092
負ののれん償却額	175,500
その他	45,284
営業外収益合計	260,877
営業外費用	
支払利息	12,067
持分法による投資損失	132,828
為替差損	38,848
その他	61,641
営業外費用合計	245,386
経常利益	497,265
特別利益	
投資有価証券売却益	36,566
特別利益合計	36,566
特別損失	
減損損失	753,423
特別損失合計	753,423
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純損失 (△)	△219,591
匿名組合損益分配額	28
税金等調整前四半期純損失(△)	△219,620
法人税、住民税及び事業税	83,920
法人税等合計	83,920
少数株主利益	39,510
四半期純損失(△)	△343,051

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	529,451
減価償却費	437,698
減損損失	781,352
負ののれん償却額	△337,119
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,763
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△126
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20,443
持分法による投資損益 (△は益)	165,205
為替差損益 (△は益)	11,883
投資有価証券売却損益 (△は益)	△36,566
受取利息及び受取配当金	△91,766
支払利息	25,283
売上債権の増減額 (△は増加)	402,374
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△129,565
仕入債務の増減額 (△は減少)	△68,447
その他	△246,358
小計	1,461,978
利息及び配当金の受取額	91,706
利息の支払額	△22,907
法人税等の支払額	△165,486
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,365,290
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△410,010
定期預金の払戻による収入	254,531
有形及び無形固定資産の取得による支出	△426,860
投資有価証券の取得による支出	△38,741
投資有価証券の売却による収入	58,250
敷金及び保証金の回収による収入	29,975
その他	△17,384
投資活動によるキャッシュ・フロー	△550,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	150,000
長期借入金の返済による支出	△388,892
社債の償還による支出	△25,050
新株予約権の行使による株式の発行による収入	11,760
その他	△6,599
財務活動によるキャッシュ・フロー	△258,781
現金及び現金同等物に係る換算差額	352,269
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	908,538
現金及び現金同等物の期首残高	5,202,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,111,046

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第2四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	オンライン事業 (千円)	コンシューマ事業 (千円)	ゲーム開発事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,345,665	36,102	127,762	2,509,530	—	2,509,530
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	477	33,577	34,055	(34,055)	—
計	2,345,665	36,579	161,340	2,543,585	(34,055)	2,509,530
営業利益又は営業損失(△)	720,516	△131,857	26,709	615,368	(133,594)	481,773

当第2四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年6月30日)

	オンライン事業 (千円)	コンシューマ事業 (千円)	ゲーム開発事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,777,277	157,004	155,100	5,089,381	—	5,089,381
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,957	66,503	68,461	(68,461)	—
計	4,777,277	158,962	221,604	5,157,843	(68,461)	5,089,381
営業利益又は営業損失(△)	1,561,616	△260,699	7,939	1,308,857	(277,740)	1,031,116

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している事業内容及び製品・サービス種類・市場性等の類似性を考慮して区分しております。

2 各区分に属する主要な製品・サービス

(1) オンライン事業

オンラインゲームの企画・開発・運営事業及び付随事業等

(2) コンシューマ事業

コンシューマゲーム及び映像作品の企画、制作及び販売等

(3) ゲーム開発事業

オンラインゲーム及びコンシューマゲーム・ソフトウェアの受託開発等

2. 所在地別セグメント情報

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (千円)	韓国 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,058,144	304,872	146,513	2,509,530	—	2,509,530
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,548	619,670	—	622,219	(622,219)	—
計	2,060,693	924,542	146,513	3,131,749	(622,219)	2,509,530
営業利益又は営業損失(△)	365,762	266,195	△33,085	598,871	(117,098)	481,773

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (千円)	韓国 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,192,155	607,909	289,317	5,089,381	—	5,089,381
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,649	1,343,732	—	1,349,382	(1,349,382)	—
計	4,197,804	1,951,641	289,317	6,438,763	(1,349,382)	5,089,381
営業利益又は営業損失(△)	677,968	676,083	△76,485	1,277,566	(246,450)	1,031,116

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
その他の地域・・・アメリカ、フランス、ロシア他

3. 海外売上高

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	275,750	175,629	451,380
II 連結売上高(千円)	—	—	2,509,530
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	10.9	6.9	17.9

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	551,293	345,922	897,216
II 連結売上高(千円)	—	—	5,089,381
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	10.8	6.7	17.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・韓国、香港、タイ、フィリピン等

(2) その他の地域・・・アメリカ、ロシア、ブラジル等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
(投資有価証券の売却)
当社の連結子会社であるCapri株式会社は、保有する投資有価証券の一部を平成21年7月に売却いたしました。これに伴い、平成21年12月期第3四半期連結会計期間において、投資有価証券売却益43,273千円を計上する予定です。

「参考資料」

前年同四半期に係る連結財務諸表

(1) (要約) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
	金額(千円)
I 売上高	5,644,221
II 売上原価	2,770,525
売上総利益	2,873,695
III 販売費及び一般管理費	1,958,780
営業利益	914,915
IV 営業外収益	59,777
V 営業外費用	158,771
経常利益	815,921
VI 特別利益	136,576
VII 特別損失	755,760
匿名組合損益分配前税金等調整前中間純利益	196,736
匿名組合損益分配額	111,728
税金等調整前中間純利益	85,007
法人税、住民税及び事業税	112,502
少数株主利益	303,392
中間純損失(△)	△330,886

(2) (要約) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	85,007
減価償却費	184,407
減損損失	9,762
貸倒引当金の増減額(△減少)	△500
賞与引当金の増減額(△減少)	△4,043
退職給付引当金の増減額(△減少)	1,076
投資有価証券評価損	731,300
投資有価証券売却益	△135,553
受取利息及び受取配当金	△2,451
支払利息	53,890
為替差損益	11,159
売上債権の増減額(△増加)	△176,079
たな卸資産の増減額(△増加)	403,348
仕入債務の増減額(△減少)	△67,064
その他	380,784
小計	1,475,046
利息及び配当金の受取額	2,451
利息の支払額	△62,224
法人税等の支払額	△49,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,365,384

	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△13,000
投資有価証券の取得による支出	△210,000
投資有価証券の売却による収入	265,730
有形及び無形固定資産の取得による支出	△449,123
新規連結子会社株式の取得による収入	4,835,853
無形固定資産譲渡に伴う長期前受金による収入	2,476,190
その他	△181,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,724,150
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金純増減額(△減少)	△2,432,500
長期借入金の返済による支出	△417,241
社債の償還による支出	△45,000
社債の発行による収入	150,000
新株予約権行使による収入	16,800
匿名組合出資者からの払込みによる収入	6,000
匿名組合出資者からの 預り金の払戻しによる支出	△240,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,962,181
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,021
V 現金及び現金同等物の増加額	5,118,332
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,212,354
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	7,330,687

(3) (要約)セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)

	オンライン 事業 (千円)	コンシューマ 事業 (千円)	ゲーム 開発事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,758,615	349,639	1,535,967	5,644,221	—	5,644,221
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,229	—	1,229	(1,229)	—
計	3,758,615	350,869	1,535,967	5,645,451	(1,229)	5,644,221
営業利益又は営業損失(△)	555,437	△130,432	798,924	1,223,929	(309,014)	914,915

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、内部管理上採用している事業内容及び製品・サービスの種類・市場性等の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・サービス

(1) オンライン事業

オンラインゲームの企画・開発・運営事業及び付随事業等

(2) コンシューマ事業

コンシューマゲーム及び映像作品の企画、制作及び販売等

(3) ゲーム開発事業

オンラインゲーム及びコンシューマゲーム・ソフトウェアの受託開発等